

平成30年度 市長のまちづくりふれあいトーク

【神代地区】



日時 平成30年10月2日（火）午後7時～

場所 堀田公民館

平成30年度 市政概要について

2 「氷見元気プロジェクト」の着実な推進

I 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～

金沢医科大学氷見市民病院における、がんセンターの整備や、健康寿命の延伸等を目的としたポイント制度導入の検討など「地域医療や福祉の充実」、緊急浸水対策計画の策定など「防災・減災対策」を重点的に推進します。また、旧市民病院跡地での公民連携による新文化施設の整備など「公共施設跡地の活用」を重点的に推進します。

II 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～

市内に4つあるインターチェンジ周辺の各種調査など「能越自動車道の利便性を活かした産業づくり」のほか、大浦第2工業団地の造成など「新たな雇用創出による産業の振興」、名城大学農学部との連携強化など「産学官の連携による産業の振興」を重点的に推進します。また、地域商品券の発行支援など「地域内消費の拡大」への取り組みを重点的に推進します。

III 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～

「ストップ・ザ・少子化」のスローガンのもと、出生祝い制度の創設や、子育て世代包括支援センターの開設、保育料の無償化等による子育て支援の充実のほか、ICT教育や外国語教育の推進等による学校教育の充実など人口減少対策を重点的に推進します。

I 住みたい街～いのちとくらしを守る～

- 1) 高齢者・障がい者にやさしい街づくり
- 2) 若者の定住やI・J・Uターンの促進
- 3) 災害に強い街づくり
- 4) 安全・安心な街づくり

(主な事業)

【新規】金沢医科大学氷見市民病院におけるがんセンターの整備	5218万円
【拡充】旧市民病院跡地での公民連携による新文化施設の整備	1141万円
【新規】緊急浸水対策計画の策定、浸水・土砂災害ハザードマップの作成	2147万円

II 働きたい街～働く場所の創出で元気な氷見市へ～

- 1) 企業誘致と創業支援の推進
- 2) 地場産業の育成
- 3) 大学・研究関係施設の誘致

(主な事業)

【新規】4つのインターチェンジ周辺の利活用の検討	531万円
【継続】大浦第2工業団地の造成(氷見市土地開発公社)	7億5000万円
【新規】名城大学農学部との連携強化	400万円

III 育てたい街～ストップ・ザ・少子化～

- 1) 子育てしやすい環境づくり
- 2) 学校教育の充実
- 3) 安心でゆとりのある環境づくり

(主な事業)

【新規】出生祝い制度の創設	2075万円
【新規】子育て世代包括支援センターの開設	577万円
【拡充】ひとり親世帯等の第1子保育料の無償化など	10億6373万円

1 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～ ①

新規

金沢医科大学氷見市民病院がんセンター整備事業費 5,218万円

1. 事業の趣旨(現状と課題)

氷見市のがんによる死亡率は、全国と比べ高い水準にあります。今後も高齢化によるがんの罹患数や死亡数の増加が見込まれ、また、働き盛り世代の早世を防ぐためにも、がんの早期発見に有効なPET-CT(陽電子放射断層撮影)や、がん治療に効果のあるリニアック(放射線治療器)を備えた「がんセンター」を整備します。

2. 平成30年度事業の内容

がんの早期発見に有効なPET-CTや、がん治療に効果のあるリニアックを備えた「がんセンター」を整備するため、基本設計及び実施設計等に着手します。

3. 求める効果

がんの早期発見、早期治療の実現



PET-CT(イメージ)



リニアック(イメージ)

1 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～ ②

新規 ポイント制度導入検討事業費(氷見きときと健康ポイント) 33万円

1. 事業の趣旨(現状と課題)

超高齢化が進行する中で、高齢になっても元気でいきいきと健康に暮らしていくことができれば、医療や介護にかかる経費を抑え、元気で活気のある氷見市にすることができます。
このためには、健康寿命を延ばす必要があります。

2. 平成30年度事業の内容

健康寿命の延伸につながる取り組みを対象としたポイント制度「氷見きときと健康ポイント」を、10月1日から社会実験として試行実施します。ポイントは、20歳以上の市民の方が、交付対象とする取り組み(スポーツ教室、健康教室など)に参加すると1ポイントを交付し、100ポイント貯めると「ひみキトキト商品券(1,000円分)」と交換することができます。

なお、ポイントの交付期間は、2022年(平成34年)3月31日までです。

3. 求める効果

- ・健康寿命の延伸
- ・ひみキトキト商品券との交換による地域内経済循環の促進



1 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～ ③

拡充 公民連携による新文化施設計画推進事業費 1,141万円(H29 523万円)

1. 事業の趣旨(現状と課題)

耐震性能不足のため、利用を停止した氷見市民会館に代わる新文化施設の整備が求められています。このため、旧氷見市民病院跡地において、文化施設を核とした”まちの顔となる新シンボル”として、「(仮称)ひみ文化交流プラザ」の整備が急がれています。

2. 平成30年度事業の内容

7月に資産の市場性や活用アイデアを把握し、民間事業者が参入しやすい公募条件を設定することなどを目的に、対話(サウンディング)型市場調査を実施するとともに、8月末には公共施設部分に求められる基本的な性能等を示す要求水準書を取りまとめました。

今後は、対話型市場調査の結果なども踏まえた上で、民間提案施設を含めた「(仮称)ひみ文化交流プラザ」の整備を担う事業者を、プロポーザル方式により公募し、年度内に決定する予定であります。

3. 求める効果

芸術文化の発信や、多様な市民の交流と創造の拠点として、賑わいの場の創出を目指します。



(仮称)ひみ文化交流プラザのイメージ

1 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～ ④

新規 緊急浸水対策事業費

2,147万円

1. 事業の趣旨(現状と課題)

平成29年7月の豪雨を受け、明らかとなった浸水対策の課題に対応するため、浸水した地区の具体的な浸水対策が必要になっています。

また、県が浸水想定区域図を新たに作成することに伴い、避難場所や防災情報を記載した浸水・土砂災害ハザードマップを作成し、市民の減災意識の高揚を図る必要があります。

2. 平成30年度事業の内容

緊急浸水対策計画の策定調査により、現状把握、課題の整理、対策の検討を行います。

さらに、昨年度実施した概略設計に基づき、南部地区浸水対策神代排水路の実施設計を行うほか、市内6河川の浸水ハザードマップ及び土砂災害ハザードマップを作成します。

3. 求める効果

浸水被害の早期軽減
住民の減災意識の高揚



ハザードマップ(イメージ)

1 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～ ⑤

新規

消防出張所整備事業費

886万円

1. 事業の趣旨(現状と課題)

高齢化社会の到来や能越自動車道の開通などにより、本市の火災や救急出動件数が増加傾向にあります。

さらに、集中豪雨や地震、津波等の自然災害に対する対応に加え、テロ対策などの特殊災害に対する備えなど、消防・救急業務が多様化、複雑化しており、消防・救急救助体制の強化が求められています。

2. 平成30年度事業の内容

隣接する高岡市との広域消防の体制整備について協議するとともに、本市の救急出動件数の3分の1を占める市南部地区において消防出張所を整備するため、建設予定地の地質調査等を行います。

3. 求める効果

消防・救急救助出動における、市南部地区への現場到着時間の短縮による被害の軽減及び救命率の向上



消防出張所のイメージ

1 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～ ⑥

拡充 地域活力施設等整備支援事業費 1,477万円 (H29 1,000万円)

1. 事業の趣旨(現状と課題)

住みよい地域づくりをきめ細やかに推進するため、自治会が自主的かつ計画的に取り組む社会資本施設等の整備に要する経費に対し、補助します。

2. 平成30年度事業の内容

補助対象の整備は次の事業であり、事業費の1/2(上限50万円)を補助します。

- ・道路、河川、水路、公園、広場、交通安全施設、観光施設及び土地改良施設等の公共的な施設の整備(新設、改良及び修繕等)や【追加】鳥獣被害防止対策(ため池を保護するための恒久柵の設置や、道路沿いの樹木の伐採等)であること。
- ・市もしくは自治会が管理する施設であること。
- ・自治会が策定する地域内の社会資本整備計画(3年間以内)に位置づけられている整備であること。

3. 求める効果

地域の課題に対して、自主的かつ主体的に取り組む「地域力」が向上し、豊かで住みよい個性あるまちづくりを実現するとともに、地域の持続性を確保します。



公園の整備

1 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～ ⑦

新規 持続可能な地域づくり支援事業費

845万円

1. 事業の趣旨(現状と課題)

人口減少が進み、集落維持や存続が危ぶまれている中、地域にある様々な課題に対処し持続可能な地域づくりを行っていくためには、住民主体の取り組みが欠かせない状況となっています。

そこで、住民の自主性・自立性を活かし、地域の課題解決に向けた地域づくりを行う主体的な組織として地域づくり協議会の設立と活動の促進が必要とされています。

2. 平成30年度事業の内容

地域づくり協議会の設立に向けての取り組みから地域づくり協議会が取り組む地域づくり計画の策定及び組織運営など、**持続可能な地域づくりに向けて、進捗に応じた財政的支援を行います。**

- (1) 地域づくり協議会設立支援事業 10万円
- (2) 地域づくり計画策定事業 40万円
- (3) 持続可能な地域づくり事業
 - ① 独立公民館がない地域 1,676千円(人件費相当＋運営費相当)
 - ② 独立公民館がある地域 500千円(運営費相当)



仏生寺地域づくり協議会
防災マップづくり

3. 求める効果

市内21地域における地域づくり協議会の設立とその活動の促進

2 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ①

新規

インターチェンジ周辺利活用検討事業費

531万円

1. 事業の趣旨（現状と課題）

能越自動車道の4つのインターチェンジが市内に整備され、この利便性などを効果的に活用し、今後の氷見市の成長の基礎をつくることが求められています。

2. 平成30年度事業の内容

能越自動車道の4つのインターチェンジ周辺の現況特性や産業動向の調査を行います。

その調査結果を踏まえ、関係機関の意見などを集約してインターチェンジ周辺の土地利用の方向性をとりまとめ、都市計画マスタープランの検討のプロセスに含めて方針を決定します。

3. 求める効果

能越自動車道の利便性を活かした産業づくりや人口増対策を推進します。



氷見インターチェンジ周辺

2 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ②

継続

大浦第2工業団地造成事業【氷見市土地開発公社】 7億5千万円
(全体事業費 15億5千万円)

1. 事業の趣旨(現状と課題)

本市の産業振興のためには、将来の成長が期待できる企業や安定的な産業活動を展開する優良企業を対象とした、重点的かつ継続的な企業誘致を進め、雇用の場の確保を図る必要があります。

2. 平成30年度事業の内容

本市の大浦・下田子・上泉・柳田地内に跨り、約11haに及ぶ面積を有する用地について、**大浦第2工業団地として今年度内の完成を目指し、造成工事を進めています。**

なお、この団地は、公募により、コマツ(東京都港区)が全て取得することが決定しています。

3. 求める効果

新たな雇用の創出による、定住人口の増加と地域産業の振興



整備中の大浦第2工業団地

2 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ③

新規

地域内経済循環促進事業費

778万円

1. 事業の趣旨（現状と課題）

氷見商工会議所が実施している消費喚起事業「買活！ひみ6億円プロジェクト」で実施したアンケート結果では、市内での消費意識が向上しています。

しかし、依然として、市外での支出（消費）金額が多い状況であり、市内の中小企業の振興を図るためには、域内経済循環率を高める必要があります。

2. 平成30年度事業の内容

市内での消費を拡大させ市内経済循環率を高めるために、氷見商工会議所が取り組む、**地域商品券「ひみキトキト商品券」事業の経費の一部を助成します。**



ひみキトキト商品券
(イメージ)

3. 求める効果

地域商品券を利用した域内消費の促進により、域内経済循環率を高めます。

2 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ④

新規 大学連携推進事業費

400万円

1. 事業の趣旨(現状と課題)

社会環境の変化が早く、それに伴う地域課題が複雑化・高度化している中、地域特性があり、早期に対応が求められている課題については、専門性などを有している大学などとの連携・協力による、高度な取り組みが必要となっています。

2. 平成30年度事業の内容

平成29年11月に協定を締結した名城大学農学部が、氷見高等学校との共同研究や、助言による先進的な授業を行います。

また、平成30年9月に、サントリーフラワーズ(株)など8つの企業や団体等で構成する「氷見市・名城大学農学部連携協議会」を設立し、産学官が連携して産業の振興や食などのブランドの確立に取り組めます。

3. 求める効果

地方創生のモデルとなるような取り組みに発展させ、地域課題を解決します。



氷見市・名城大学農学部連携協議会の設立総会

2 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ⑤

新規 世界農業遺産認定推進事業費

560万円

1. 事業の趣旨(現状と課題)

本市には、約400年の歴史がある「越中式定置網」をはじめとする伝統的な農林水産業や、それにより育まれてきた食文化、伝統文化など先人から受け継がれてきた誇るべき地域資源が多く存在しています。そのため、これらの地域資源を社会環境などの変化に対応して次世代に継承していくことが必要となっています。

2. 平成30年度事業の内容

氷見農業遺産推進協議会を設立して、世界農業遺産への認定申請に係る承認及び日本農業遺産への認定申請を6月に行いましたが、1年間の短い期間で取りまとめたこともあり、一次審査の結果、承認及び認定を行うためには改善が必要という結果となりました。

次回に承認及び認定を受けるために、協議会で検討して改善を図りながら市全体の気運を高めていきます。



氷見沖の定置網

3. 求める効果

氷見のすばらしさを再認識する機会となり、認定を受けることにより住んでいる方々が愛着と誇りを持てるようになるとともに、農林水産物のブランド化や観光客の増加を通じて地域経済の活性化が図られます。

3 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ①

新規

出生祝い事業費

2,075万円

1. 事業の趣旨(現状と課題)

次世代を担う子どもの誕生を祝福し、健やかな成長を願うとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減するため出生祝い制度を創設し、合計特殊出生率の増を図ります。

2. 平成30年度事業の内容

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、新たに出生祝い制度を創設し、**出生祝い(地域商品券)**を贈ります。

第1子:5万円 第2子:10万円 第3子以降:20万円

3. 求める効果

本市における合計特殊出生率の増

基準値:1.37(H23～H27)

目標値:1.90(H33)



3 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ②

新規**子育て世代包括支援センター運営事業費****577万円****1. 事業の趣旨（現状と課題）**

妊娠、出産、育児に不安を感じる妊産婦が増加しています。核家族化が進む中、親を頼れず、地域との関係も薄れ、周囲からの子育て支援を期待できなくなっている状況であります。

このため、妊産婦の不安感や孤立感を軽減し、安心して子どもを産み、健やかに育てることができる環境づくりが求められています。

2. 平成30年度事業の内容

子育て世代包括支援センターを開設し、妊産婦や乳幼児の実情を把握するとともに、妊娠、出産、育児に関する相談に応じ、セルフプラン・支援プランの作成や関係機関との連絡調整を行います。産前・産後サポート事業や産後ケア事業を実施し、妊産婦や乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援を行います。

3. 求める効果

安心して子どもを産み、健やかに育てることができる環境づくり



3 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ③

拡充 保育料無償化の拡充（民間保育所等施設給付事業費） 10億6,373万円
(H29 10億 439万円)

1. 事業の趣旨（現状と課題）

富山県が実施した子育て家庭に対する意識調査では、「子育てや教育にはお金がかかりすぎる」(70.2%:1位)という意見も多くあることから、子育て世帯に対する経済的負担の軽減が求められています。

2. 平成30年度事業の内容

氷見市では、**昨年7月から実施した第2子保育料の無償化に加え、**富山県の事業を活用して**本年9月から、**ひとり親世帯や経済的に厳しい状況にある一定の世帯等の経済的負担を軽減するため、**第1子の保育料を無償化します。**

3. 求める効果

保育料の無償化など、子育て支援の環境を整備することにより、仕事と子育てを両立させながら、安心して産み育てられる社会の実現を目指します。



3 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ④

継続 小・中学校ICT環境整備事業費 6,690万円（H29 4,804万円）

1. 事業の趣旨（現状と課題）

情報化や国際化等、急速に変化する社会では、基礎的な知識や技術を習得し、それを活用して自ら考え、様々な問題に積極的に対応する力を身につける必要があります。

このため、計画的にICT機器を整備し、ICT教育の充実を図ることが課題となっています。

2. 平成30年度事業の内容

ICT教育の推進として、昨年、**普通教室全教室に整備された電子黒板(58台)**や**各校1クラス分の人数に整備されたタブレットPC(462台)**を活用した学習を行います。

3. 求める効果

確かな学力を身につけた児童生徒の育成
発表する力、考える力の向上



電子黒板を活用した学習風景

3 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ⑤

拡充 外国語教育推進事業費

3,993万円（H29 2,649万円）

1. 事業の趣旨（現状と課題）

小学校の外国語活動、外国語科の授業の実施にあたり、中学校との連携やALT（外国語指導助手）の活用が一層求められるとともに、小学校教員の英語の指導力向上を図る研修が必要になります。また、ふるさと氷見について、英語で積極的に自分の考えを発信することができるようになることが望まれます。

2. 平成30年度事業の内容

小学校の外国語活動や外国語科の授業において、**ALTや中学校英語教員とのチームティーチングを推進します。**

また、**全ての小学校教員が参加する研修を実施するほか、ふるさと教材英語版を作成し、授業での活用の促進を図ります。**

3. 求める効果

小中学校教員の外国語教育への意識の高揚と指導力の向上
ふるさとを英語で発信したり、ふるさとについて互いの考えを交換したりすることができる力の育成



ALTによる外国語の学習風景

平成30年度
神代地区の事業概要について

番号	工事(業務)名	工事 (業務) 場所	契約(予定)日	完成(予定)日	契約金額又は 現計予算額(円)
①	市道堀田五十里線舗装補修工事	堀田	H30.7.20	H30.9.21	3,780,000
②	市道堀田五十里線舗装補修(その2)工事	堀田	H30.8.23	H30.10.31	2,862,000
③	市道矢の方尾田々線測量設計業務委託	堀田	H30.6.19	H30.8.31	1,134,000
④	市道矢の方尾田々線道路改良工事	堀田	H30.10月	H31.3月	7,900,000
⑤	市道大浦3号線測量設計業務委託	大浦	H30.5.23	H30.8.31	6,652,800
⑥	市道大浦石坊線物件調査委託	大浦	H30.5.23	H30.8.31	839,160
⑦	市道大浦石坊線道路改良工事	大浦	H30.11月	H31.3月	12,000,000
⑧	市道環状南線道路概略検討業務委託	大浦	H30.5.23	H30.10.31	2,376,000
⑨	市道上泉大浦線舗装補修工事	大浦	H30.8.23	H30.10.31	4,503,600
⑩	市道桑島2号線舗装新設工事	大浦	H30.9.20	H30.11.16	2,037,960
⑪	堀田川河川改修工事	堀田	H30.7.20	H30.9.28	2,693,520
⑫	堀田川河川改修(その2)工事	堀田	H30.9.21	H30.11.22	2,678,400

工事(業務)箇所②

23

番号	工事(業務)名	工事 (業務) 場所	契約(予定)日	完成(予定)日	契約金額又は 現計予算額(円)
⑬	工業用地造成敷地整備(1工区)工事	大浦	H30.5.23	H30.9.28	38,988,000
⑭	工業用地造成敷地整備(2工区)工事	大浦	H30.5.23	H30.8.31	31,651,560
⑮	工業用地造成敷地整備(3工区)工事	大浦・下田子	H30.5.7	H30.8.30	64,247,040
⑯	工業用地造成敷地整備(4工区)工事 (変更分)	大浦・下田子	H30.3.27	H30.8.28	241,920
⑰	工業用地造成敷地整備(5工区)工事	大浦・下田子	H30.9.21	H30.12.14	46,591,200
⑱	工業用地造成敷地整備(6工区)工事	大浦・下田子	H30.5.16	H30.9.10	7,736,040
⑲	工業用地造成敷地整備(土工西側工区) 工事(変更分)	大浦	H29.6.19	H30.5.18	34,814,880
⑳	工業用地造成敷地整備(土工東側工区) 工事(変更分)	大浦・下田子	H29.6.26	H30.5.18	21,441,240
21	工業用地造成敷地整備(舗装A工区)工事	大浦・下田子	H30.8.27	H30.11.30	22,194,000
22	工業用地造成敷地整備(舗装B工区)工事	大浦・下田子	H30.8.27	H30.11.30	21,546,000
23	工業用地造成敷地整備(舗装C工区)工事	大浦・下田子	H30.8.27	H30.11.30	21,492,000

工事(業務)箇所 ③

24

番号	工事(業務)名	工事 (業務) 場所	H30事業概要	予算額(円)	備考
24	【県】一般県道五十里氷見線道路改良工事	堀田	路肩カラー舗装工事 L=300m	3,680,000	全体計画 L=300m H30完了予定
25	【県】神代地区急傾斜地崩壊防止対策工事	神代	吹付砕工 A=1,000m ²	30,000,000	全体計画 A=9,000m ² (法面工) H28～
26	【県】河川情報システム改修	神代外	雨量局改修 N=2局 (仏生寺川)	11,000,000	全体計画 雨量局改修 N=2局 H30完了予定

番号	工事(業務)名	具体的な内容 及び実施箇所	金額(円)	担当課	備考
①	地域活力施設整備支援事業費補助金	堀田公民館前広場における、ステージの常設化及び未舗装箇所の舗装に対する補助金	500,000	地域振興課	堀田地内
②	地域活力施設整備支援事業費補助金	神代2号排水路の改修に対する補助金	500,000	地域振興課	神代地内
③	道路整備地域支援事業	地区内道路の側溝整備	500,000	道路課	神代地内
④	道路整備地域支援事業	地区内道路の舗装補修	300,000	道路課	矢方地内
⑤	市単土地改良事業費補助金	西谷内池整備に対する補助金	400,000	ふるさと整備課	神代地内
⑥	市単土地改良事業費補助金	用水路修繕に対する補助金	194,000	ふるさと整備課	蒲田地内
⑦	水と緑の森づくり事業	里山林の整備	2,640,000	農林畜産課	堀田地内
⑧	多面的機能支払交付金	農地保全活動(草刈り、泥上げ等)や、農村環境保全活動(花壇造成等)に対する支援 ・大浦(3,246,780円) ・神代(2,319,550円) ・蒲田(615,250円) ・堀田(3,049,027円)	9,230,607	農林畜産課	
⑨	中山間地域等直接支払交付金	農業施設整備(農道、水路等の補修)に対する支援 ・堀田(270,468円) ・蒲田(797,168円)	1,067,636	農林畜産課	

番号	工事(業務)名	具体的な内容及び実施箇所	金額(円)	担当課	備考
⑩	工業用地造成基準点設置測量業務委託	大浦・上泉・下田子・柳田(基準点設置に伴う測量)	1,242,000	土地開発公社	大浦第2工業団地
⑪	工業用地造成用地境界杭設置測量(その1)業務委託	大浦・上泉・柳田(用地境界杭設置に伴う測量)	2,025,000	土地開発公社	〃
⑫	工業用地造成用地境界杭設置測量(その2)業務委託	大浦・上泉・下田子(用地境界杭設置に伴う測量)	2,203,200	土地開発公社	〃
⑬	工業用地造成用地境界杭設置測量(その3)業務委託	大浦・下田子(用地境界杭設置に伴う測量)	2,199,960	土地開発公社	〃
⑭	分筆・合筆登記	大浦・上泉・下田子	5,713,015	土地開発公社	〃
⑮	地役権抹消・設定登記	大浦・下田子	500,000	土地開発公社	〃

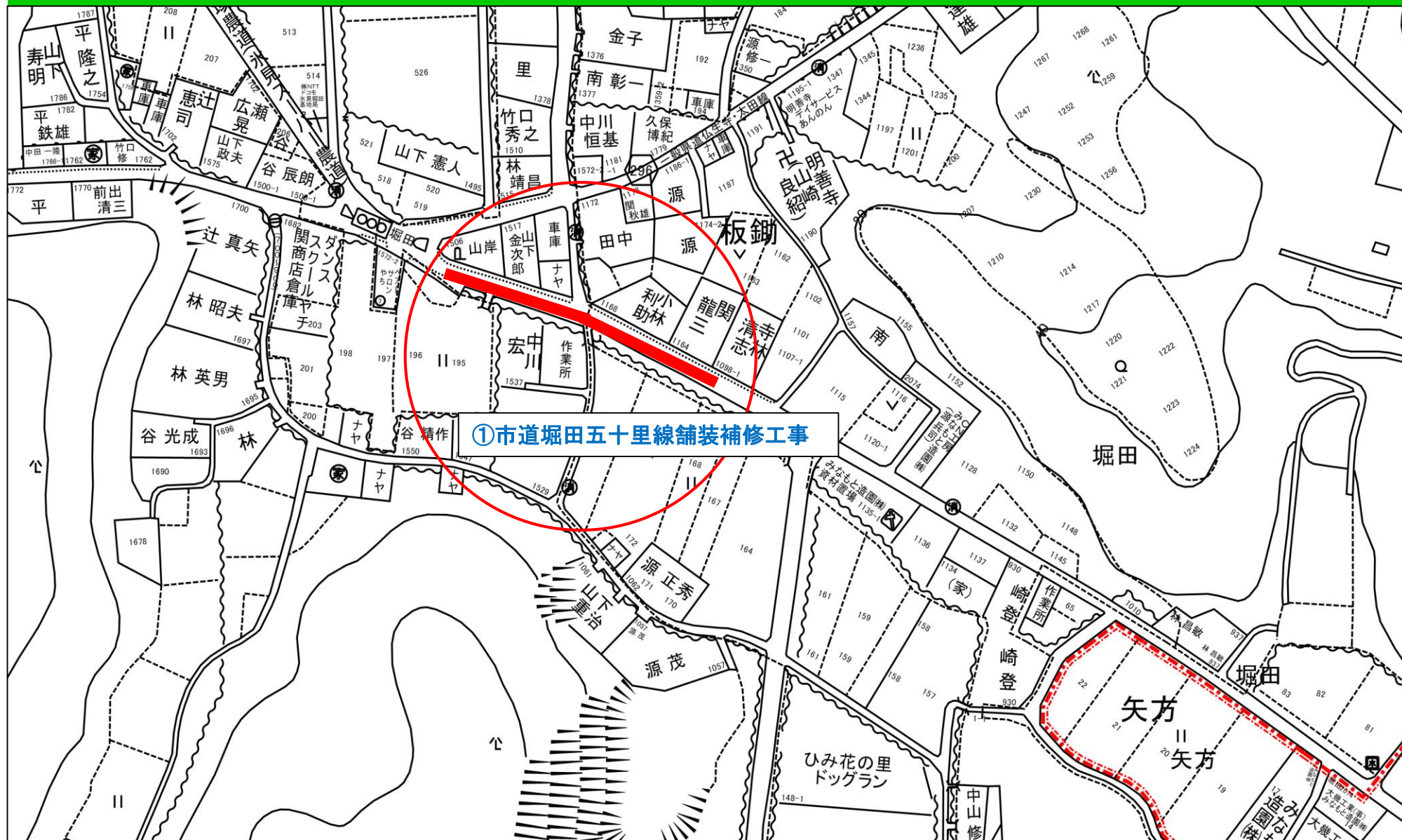
工事(業務)以外の事業③

27

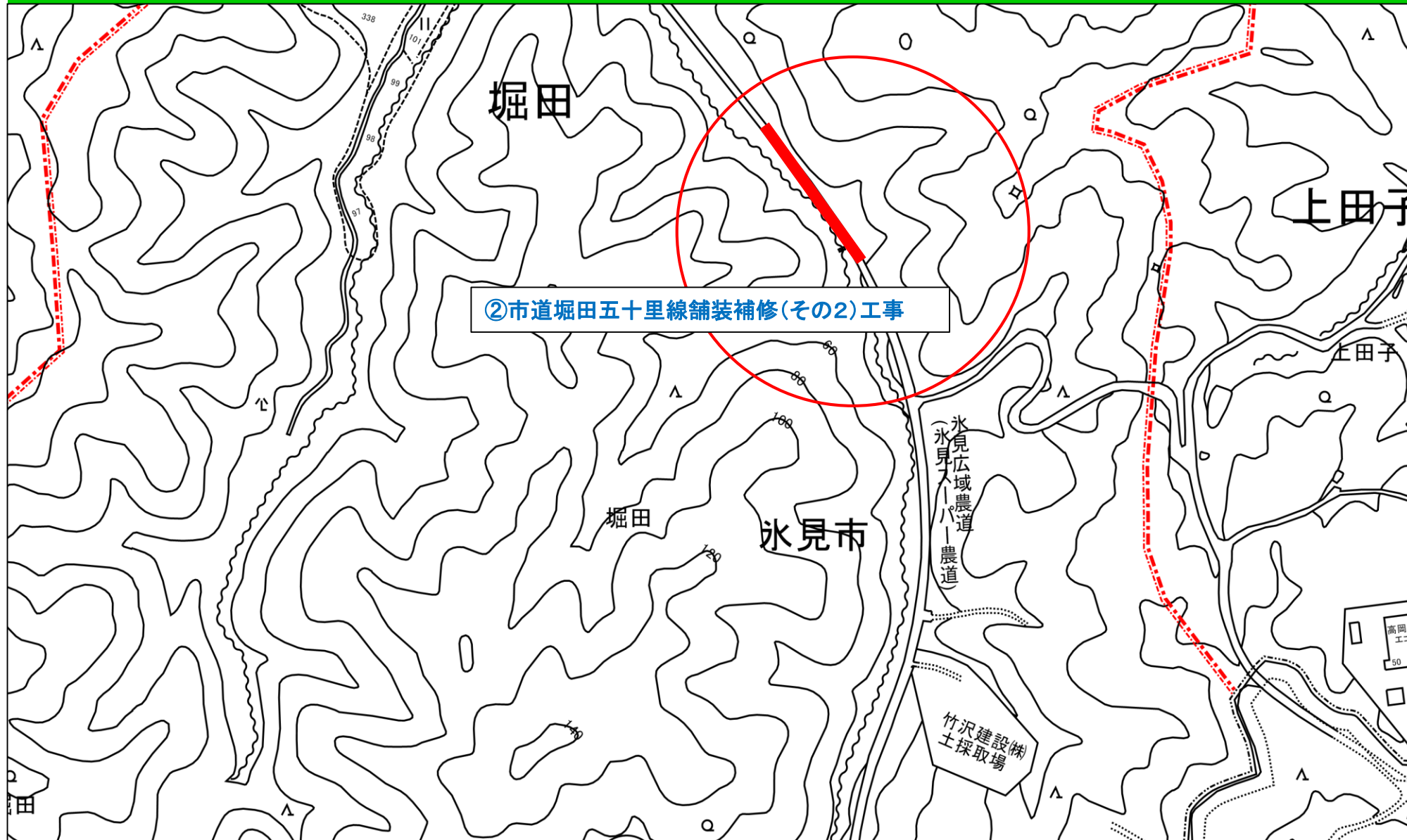
番号	工事(業務)名	具体的な内容 及び実施箇所	金額(円)	担当課	備考
①⑥	地域セーフティネット活性化事業	地区相談所の開設	300,000	福祉介護課	
①⑦	健康ウォーキング	地域住民を対象としたウォーキング教室の開催	2,000	健康課	7月29日 8月25日
①⑧	健康教育講座	地域の健康づくりに関する意識を高め、実践に結びつけることを目的とした講座の開催	5,000	健康課	10月18日
①⑨	介護予防事業 高齢者レクリエーション教室	閉じこもりや要介護状態になることを予防するため、高齢者を対象に実施	2,100	健康課	2月予定
②⑩	介護予防事業 高齢者元気ハツラツ教室	高齢者がいきいきと自立して生活できるよう、食生活改善に関する知識の普及を図る。	3,000	健康課	
21	健診PR活動(旗立て)	受診勧奨のため、地区内に健診PRの旗をたてる。	2,000	健康課	7～9月
22	乳幼児ラクラクメニュー講座	食生活等の改善を図るため、乳幼児とその保護者を対象にメニュー講座を開催する。	4,000	健康課	11月15日
23	子育て広場	家族ぐるみで健康づくりができるよう、地域の保育園を会場に、未就園児とその家族を対象に健康教室を開催する。	2,000	健康課	12月6日

神代地区の工事（業務）
箇所的位置図

工事(業務)箇所的位置図①

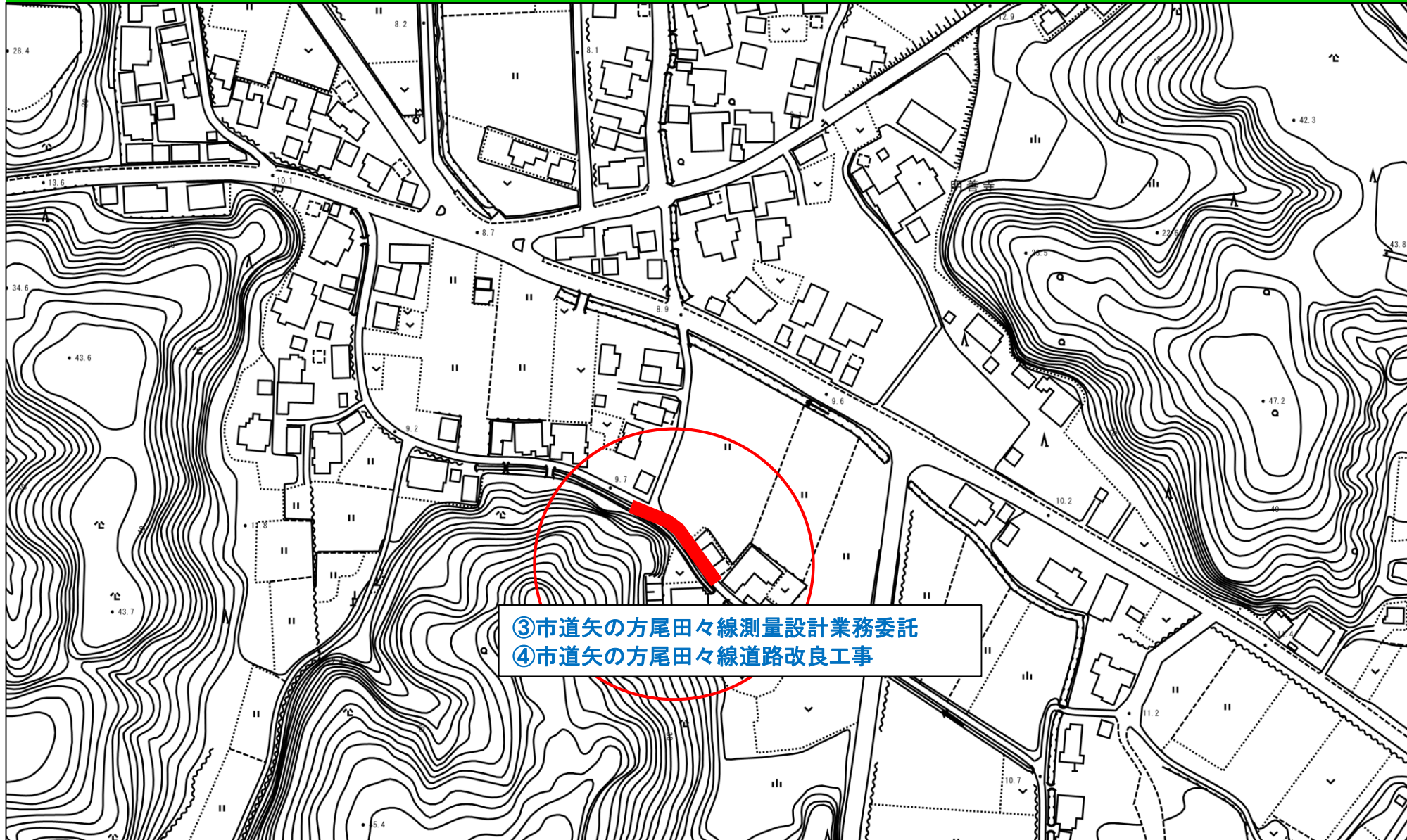


工事(業務)箇所的位置図②



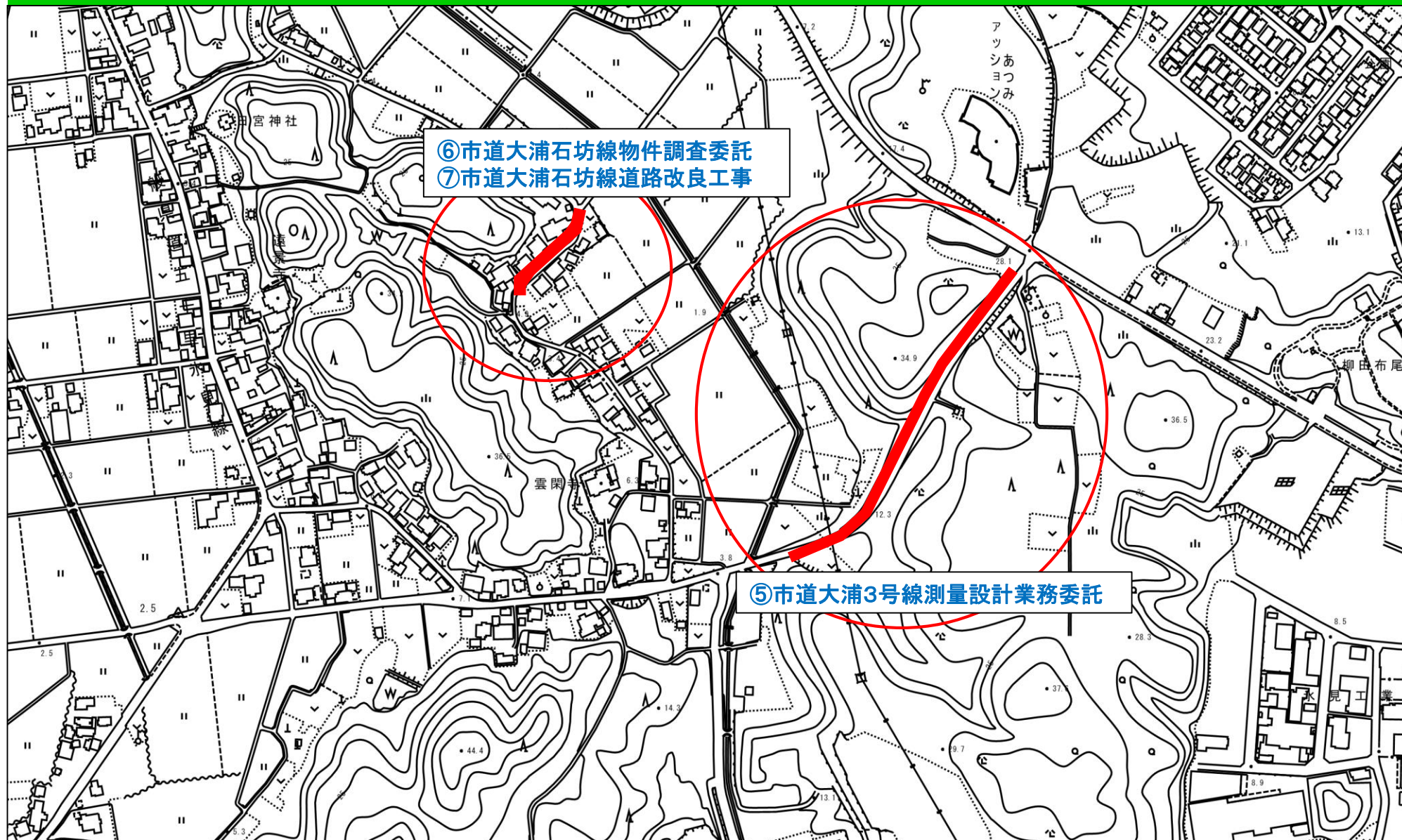
工事(業務)箇所的位置図③

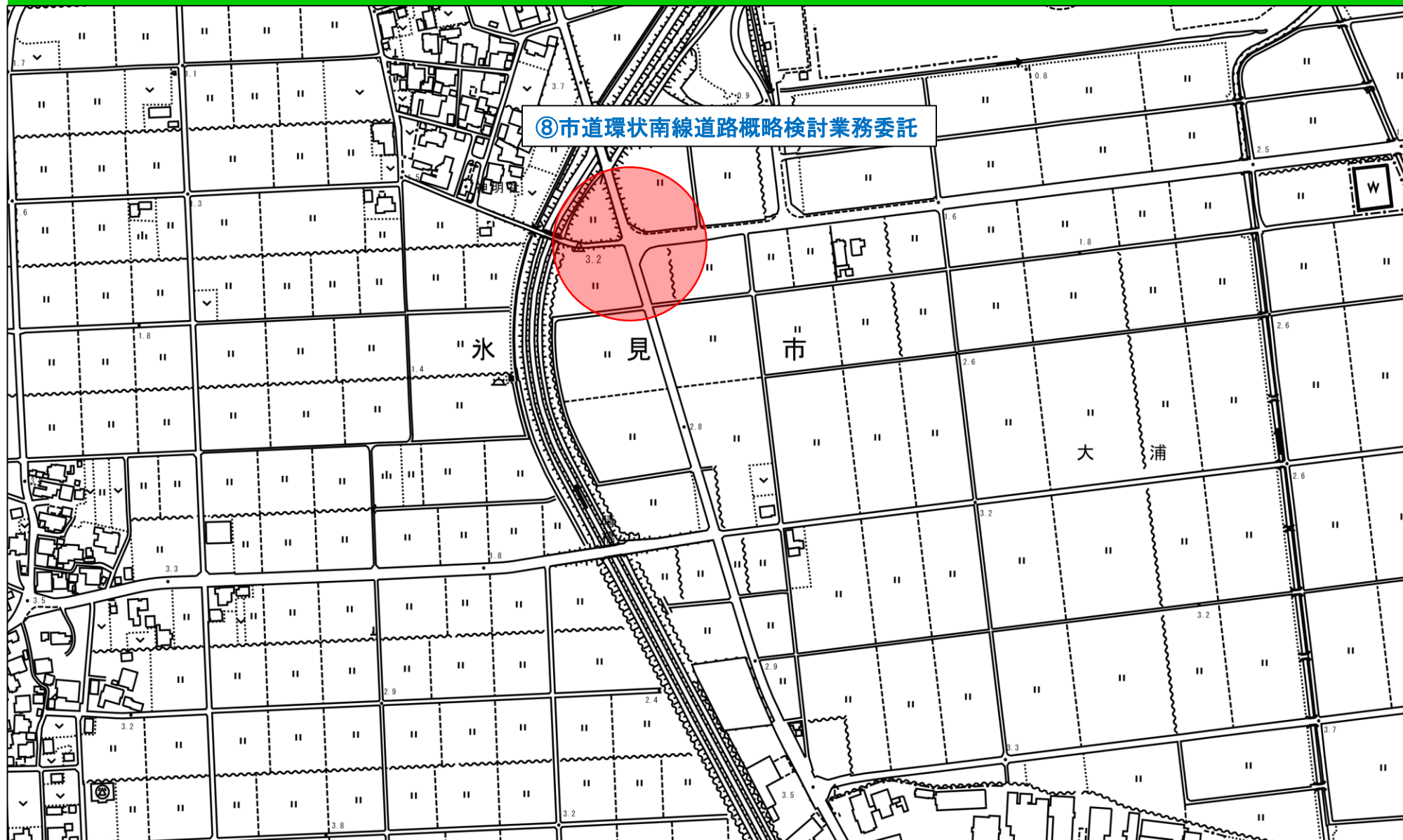
31



工事(業務)箇所的位置図④

32





工事(業務)箇所⑥



⑨市道上泉大浦線舗装補修工事

工事(業務)箇所⑦

35



工事(業務)箇所的位置図⑧

36

